

令和 2 年度事業報告書

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、歯科健診や保健指導は中止や延期の措置が取られたケースがあるため、全体として事業は縮小した。

1 歯科疾患予防事業

(1) 歯科健康診査事業

成人を対象に歯科健診及び歯科保健指導を 3 組合 36 事業所のべ 164 会場(直接受診型歯科健診を除く)5,485 名について実施し、歯科疾患等の予防と早期治療の徹底を図ることにより、口腔衛生の向上と健康管理を行った。

(2) う蝕予防事業

乳幼児を対象にう蝕予防対策の徹底を図るためフッ化物歯面塗布を五泉市において 7 月より 9 会場 232 名について実施した。

フッ化物洗口実施施設の円滑な事業実施を図るため、フッ化物洗口に必要な器具、器材の斡旋販売を行った。

2 歯科保健知識の普及啓発事業

(1) 歯科健康指導事業

成人を対象に、歯科衛生士による個別保健指導を実施し、歯科疾患を予防する。
(実施なし)

(2) 歯科保健研修事業

児童・生徒の保護者や教職員、老人福祉施設等の職員、関係者を対象に、歯科疾患の予防、早期治療の重要性、口腔ケアの実際等についての研修を行い、知識・技術の向上を図る。(実施なし)

新潟市の地域ケア個別会議(5 会場)に参加した。

(3) 健やか歯ぐき育成事業(新潟県委託事業)

学校及び地域における歯周病対策を推進するため、高等学校を対象とした歯科保健行動変容のための支援モデル事業を行った。

(4) おとなのデンタルヘルスサポート事業(大学・専門学校への支援モデル事業)

(新潟県委託事業)

青少年移行の切れ目のない歯科保健対策を推進するため、社会人になる前の若い世代からシームレスな歯周病予防のための保健指導や情報提供を行うとともに、生涯を通じた効果的なアプローチ方法の検証を行った。

(5) お口の健康教室事業

歯科保健講話や口腔清掃実技指導を 11 会場で実施した。

(6) 歯科保健知識の啓発普及事業

ホームページ等により情報発信し、歯科保健向上のために必要なリーフレット、歯みがき音楽 CD・DVD 等の有料頒布及び貸し出しを行った。

3 表彰及びコンクール

(1) 新潟県歯科保健協会長表彰

歯科保健事業の発展向上に寄与し、その業績が顕著であり、将来も引き続き優れた活躍が期待できる個人と団体に対し、新潟県歯科保健協会長表彰を行った。

受賞者は次のとおり

(個人)

森 道弘 (歯科医師・糸魚川市) 小坂井 巖 (歯科医師・長岡市)

(団体)

社団法人福祉法人ふたつわ会 青い鳥保育園 (新潟市)

社会福祉法人勇樹会 ナカノスイミング保育園 (新潟市)

(2) よい歯のコンクールの開催

①令和2年度「新潟県親と子のよい歯のコンクール」

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、国がコンクールを中止したため、新潟県も実施なし。

②令和2年度「いきいき人生よい歯のコンクール」

親と子のよい歯のコンクール同様に実施なし。